

仙台市における認知症カフェ等の一覧化について

本市において認知症の人やその家族を支援するために開催されている会合の一覧化にあたっては、次のように分類して掲載しています。

分類① 認知症カフェタイプ

認知症の人やその家族と、地域の人、専門職が一緒につどい交流し、認知症やくらしの工夫などの情報を得ることで、ともに認知症への理解を深めます。運営スタッフには認知症の知識を持つ専門職が入ります。

参加者	認知症の人やその家族、地域住民、専門職など、認知症に関心のある方誰もが参加できること
場所	人々が集うことができる場所であること
内容	①交流ができること ②専門職に相談ができること ③認知症やくらしの工夫などの情報が得られること ④認知症の人やその家族のこころやからだの負担軽減につながる こと このような要素が含まれること
運営 スタッフ	運営スタッフとして認知症の知識を持つ専門職が関わること 例えば… 認知症地域支援推進員 認知症介護実践研修等の修了者 認知症の知識を持つ医療機関の医療専門職 認知症の知識を持つ介護・福祉専門職
その他	月1回程度、おおむね定期的に開催されること

分類② 家族交流会タイプ

主に、ご家族を中心としたつどいです。お互いの思いや悩み、経験などを語り合い、認知症やくらしの工夫などの情報を共有できる会など、さまざまな会があります。

参加者	ご家族が中心
内容	語り合い、情報の共有などが行われる（内容は開催者によってさまざま） 例えば… 認知症の人と家族の会 認知症の人やその家族を支援する団体 認知症の人の介護経験者による会 区役所 などで開催されているものなど

分類③ ご本人中心のタイプ

主に、ご本人を中心としたつどいや相談窓口です。

※一覧に掲載し公開する情報については、宗教活動や政治活動を目的としないこと、営利を目的としないことを条件とし、その他、本市において公開にふさわしくないと判断した情報は掲載しません。

※上記の分類に当たらないもの（サロン等）や、不定期のもの、個人で私的に開催される会合の情報については、今回は一覧に掲載していません。